

応援されるアスリートに

乗松さん(リオパラ銅メダル)が報告

荒尾



関係者らと共に笑顔を見せる乗松さん(前列中央)

胸が躍った。東京ではさらに、いい色のメダルを」と祝辞。来賓を代表して、有明工業高等専門学校(乗松さん出身校)の高橋薫校長が「(壮行会での)『必ずメダルを獲得して帰って来る』と有言実行してくれた。努力のたまもの」とたたえた。

リオデジャネイロパラリンピックのウィルチェアー(車いす)ラグビーで初の銅メダルをもたらした日本代表で荒尾市在住、乗松聖矢さん(26)の出場報告会が同市役所で行われた。乗松さんは「必死にやったら

皆さんの笑顔に巡り合えた」と感謝し、「応援してもらえるアスリートになりたい」と4年後の東京パラリンピックへ抱負を話した。拍手喝采で迎えられた乗松さんに、山下慶一郎市長は「コートを走り回る姿に

続いてスポーツ功労賞が授与され、現在も共に競技している、車いすツインバスケットチームの藤井輝行さん(46)が涙ながらに音頭を取り、万歳三唱が行われた。
(中島 道也)